(平成30年度第7回沖縄県環境影響評価審査会資料)

\subset)	沖	縄	科:	学扌	支秫	大	学	: 院	大	、学	整整	を 備	事	業	15	係	る	事	後	語	査	報	告書
	に	J	(1	て																				
	(1)	事	業机	班 婁	Ē		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
	(2)	環:	璄景	钐雤	肾評	価	の	手	続	の	状	況		•	•	•	•	•	•	•		1	4
\subset)	伊	良	部:	大村	喬橋	≸ 梁	整	備	事	業	: IC	係	る	事	後	調	査	報	告	書	に	つ	()
	7	•																						
	(1)	事	業相	兓 婁	Ē.	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
	(2	2)	環	璄景	钐雤	肾評	価	の	手	続	の	状	況	•	•	•	•	•	•	•	•			8

沖縄科学技術大学院大学整備事業について

- 1 事業名 沖縄科学技術大学院大学整備事業
- 2 事業者 学校法人 沖縄科学技術大学院大学学園 学長兼理事長 ピーター・グルース
- 3 場 所 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶、南恩納地区
- 4 目 的 世界に開かれた最高水準の研究・教育を展開する、国際的な研究型大学院大学 を設立し、沖縄における科学技術の発展に寄与するとともに、自立経済の構築と 持続的発展に貢献することを目的とする。

5 事業概要

- (1) 事業種 大学の新設(環境影響評価法及び沖縄県環境影響評価条例に規定された事業 の種類に該当しない。)
- (2) 規 模 事業実施区域 約80ha (改変面積約22.7ha)
- (3) 施設計画 研究・特殊実験施設、居住施設、管理サービス施設
- (4) 工 期 造成工事24ヶ月、建物工事51ヶ月、計53ヶ月(一部重複期間あり)
- 6 環境影響評価手続について
 - (1) 本事業は環境影響評価法及び沖縄県環境影響評価条例(以下「条例」という。)の対象事業ではないが、計画地の自然環境が良好な状態にあることから、本事業地域におけるより健全な環境の保全に資するため、事業者において自主的に条例に準じた手続を行っている。
 - (2) 将来構想(主任研究者300人規模)についての環境影響評価は、計画の具体化に応じて検討することとしているが、本環境影響評価では、現時点で想定される事業計画(主任研究者50人規模)に基づき、実施可能な範囲で将来構想についての予測・評価を行っている。
- 7 計画の経緯

平成13年6月 尾身沖縄担当相(当時)が大学院大学設置構想を公表

平成15年4月 予定地を恩納村に決定

平成17年7月 マスタープラン検討開始

9月 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構発足

平成18年1月 マスタープラン最終決定

- 8 環境影響評価手続の経緯
 - 〇 方法書手続

平成17年4月28日 環境影響評価方法書の県への送付

5月9日 環境影響評価方法書の公告・縦覧(~平成17年6月7日)

6月10日 沖縄県環境影響評価審査会への諮問

6月21日 住民等の意見の提出期限

7月1日 住民等の意見の概要書の県への送付

8月25日 沖縄県環境影響評価審査会からの答申

8月30日 環境影響評価方法書に対する知事意見の提出

〇 対象事業引継

平成17年9月1日 内閣府から(独)沖縄科学技術研究基盤整備機構へ引継

○ 準備書手続

平成18年2月24日 環境影響評価準備書の県への送付

2月27日 環境影響評価準備書の公告・縦覧(~平成18年3月28日)

3月6日 環境影響評価準備書の説明会の開催

3月24日 沖縄県環境影響評価審査会への諮問

4月11日 住民等の意見の提出期限

4月24日 住民等の意見の概要書の県への送付

8月15日 沖縄県環境影響評価審査会からの答申

8月22日 環境影響評価準備書に対する知事意見の提出

〇 評価書手続

平成18年12月4日 環境影響評価書の県への送付

12月25日 沖縄県環境影響評価審査会への諮問

平成19年1月10日 沖縄県環境影響評価審査会からの答申

1月15日 環境影響評価書に対する知事意見の提出

2月13日 環境影響評価補正評価書の県への送付

2月13日 環境影響評価書(補正評価書)の公告・縦覧(~平成19年3月14日)

3月2日 工事着手の届出

※ 関係許認可等について

○平成19年3月1日 森林法に基づく林地開発許可

○平成19年3月1日 都市計画法に基づく開発行為の許可

○平成19年3月2日 赤土等流出防止条例に基づく確認済み通知書(182,629㎡)

○平成19年3月2日 大規模行為景観形成基準に基づく審査結果通知書による意見

○ 事後調査報告書

平成20年10月1日 平成19年度事後調査報告書の県への送付

10月10日 沖縄県環境影響評価審査会への諮問

11月19日 沖縄県環境影響評価審査会からの答申

12月8日 事後調査報告書に対する知事の環境保全措置の要求

平成22年1月14日 平成20年度事後調査報告書の県への送付

1月25日 沖縄県環境影響評価審査会への諮問

2月24日 沖縄県環境影響評価審査会からの答申

3月5日 事後調査報告書に対する知事の環境保全措置の要求

平成22年9月3日 平成21年度事後調査報告書の県への送付

9月24日 沖縄県環境影響評価審査会への諮問

11月24日 沖縄県環境影響評価審査会からの答申

11月26日 事後調査報告書に対する知事の環境保全措置の要求

平成23年6月30日 平成22年度事後調査報告書の県への送付

7月29日 沖縄県環境影響評価審査会への諮問

8月23日 沖縄県環境影響評価審査会からの答申

8月31日 事後調査報告書に対する知事の環境保全措置の要求

平成24年6月27日 平成23年度事後調査報告書の県への送付

6月29日 沖縄県環境影響評価審査会への諮問

9月6日 沖縄県環境影響評価審査会からの答申

9月12日 事後調査報告書に対する知事の環境保全措置の要求

平成25年6月28日 平成24年度事後調査報告書の県への送付7月19日 沖縄県環境影響評価審査会への諮問

8月27日 沖縄県環境影響評価審査会からの答申

9月17日 事後調査報告書に対する知事の環境保全措置の要求

平成26年6月30日 平成25年度事後調査報告書の県への送付

7月2日 沖縄県環境影響評価審査会への諮問 11月19日 沖縄県環境影響評価審査会からの答申

11月25日 事後調査報告書に対する知事の環境保全措置の要求

平成27年6月30日 平成26年度事後調査報告書の県への送付

7月15日 沖縄県環境影響評価審査会への諮問 9月28日 沖縄県環境影響評価審査会からの答申

10月5日 事後調査報告書に対する知事の環境保全措置の要求

平成28年11月21日 平成27年度事後調査報告書の県への送付

11月22日 沖縄県環境影響評価審査会への諮問

平成29年2月8日 沖縄県環境影響評価審査会からの答申

2月15日 事後調査報告書に対する知事の環境保全措置の要求

※ 工事の完了について

○平成29年3月31日 50PIに係る工事が完了(工事完了の届出は平成29年7月31日に知事へ届出)

平成29年7月31日 平成28年度事後調査報告書の県への送付

9月1日 沖縄県環境影響評価審査会への諮問

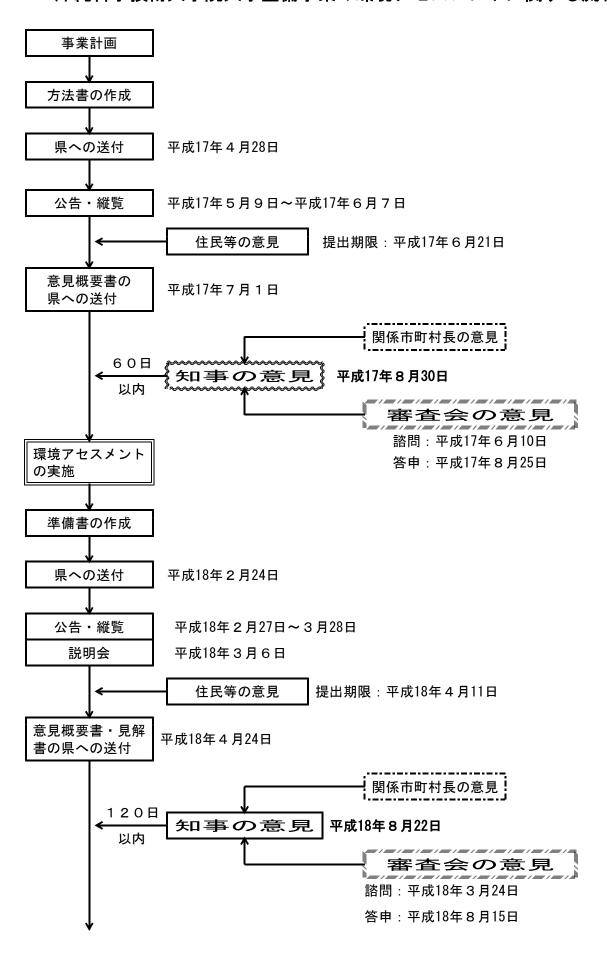
平成30年1月26日 沖縄県環境影響評価審査会からの答申

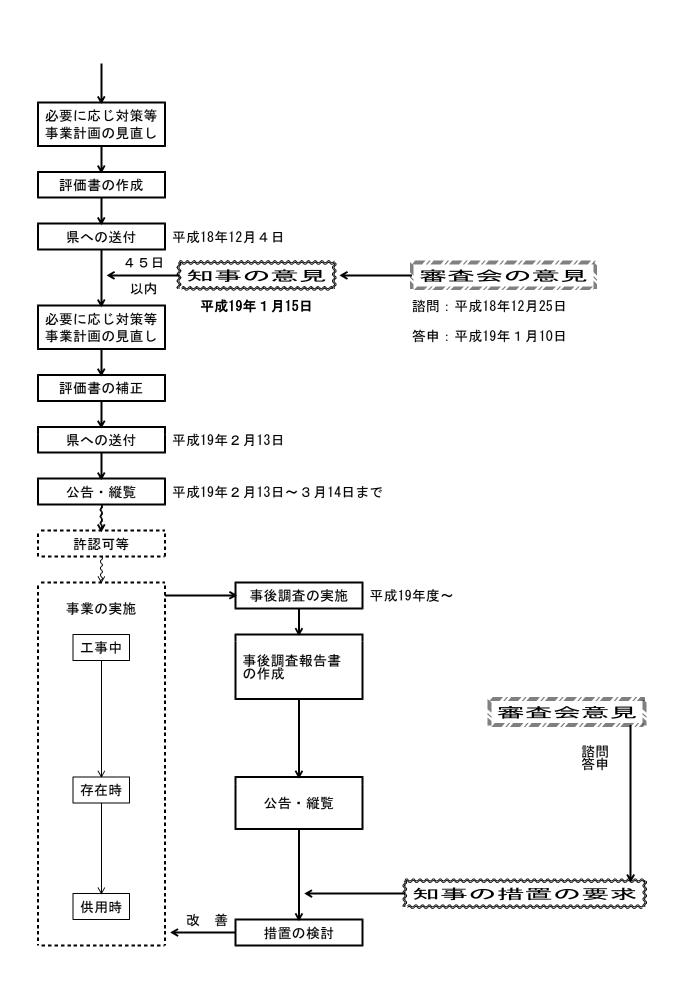
2月2日 事後調査報告書に対する知事の環境保全措置の要求

平成30年8月3日 平成29年度事後調査報告書の県への送付

8月29日 沖縄県環境影響評価審査会への諮問

沖縄科学技術大学院大学整備事業の環境アセスメントに関する流れ





伊良部大橋橋梁整備事業の概要

1 事業名 伊良部大橋橋梁整備事業

2 事業者 沖縄県知事 玉城康裕

3 事業場所 沖縄県宮古島市

4 事業目的

これまで伊良部島と宮古島間は、定期船が唯一の交通手段であり、伊良部島に総合病院がないことから、緊急患者が発生した場合は、臨時船等で搬送せざるを得ず、搬送時間、方法等の面から人命に関わる問題となっていた。また、台風時及び冬季波浪時には度々欠航するため、日常生活に大きな影響がでるばかりでなく、収穫した新鮮な農水産物も出荷できなくなり、伊良部島民は経済的損失を余儀なくされていた。

伊良部大橋橋梁整備事業は、これらの離島苦を解消し、伊良部島の産業振興はもとより、宮古圏域全体の活性化を図ることを目的として実施された事業である。

(伊良部大橋は平成27年1月31日に供用が開始された)

- 5 対象事業の種類 道路の新設及び改築の事業
- 6 事業概要
 - (1) 平良下地島空港線の海上部及び取付道路の概略延長約6,500m
 - (2) 道路条件

ア 道路規格 第3種第3級

イ 設計速度 60 km/h

ウ 計画交通量 7,800 台/日

- 7 環境影響評価手続の経緯
 - ○方法書手続

平成14年9月24日 環境影響評価方法書の県への送付

平成15年1月17日 環境影響評価方法書に対する知事意見の提出

○準備書手続

平成15年11月21日 環境影響評価準備書の県への送付

平成16年3月31日 環境影響評価準備書に対する知事意見の提出

○評価書手続

平成16年4月28日 環境影響評価書の県への送付

6月9日 環境影響評価書に対する知事意見の提出

6月17日 補正評価書の県への送付

平成18年1月19日 工事着手届出書の県への送付

2月1日 工事着手

○事後調査報告書手続

平成19年7月26日 平成18年度事後調査報告書の県への送付

9月19日 環境の保全についての措置の要求

平成20年7月28日	平成19年度事後調査報告書の県への送付
9月29日	環境の保全についての措置の要求
平成21年7月30日	平成20年度事後調査報告書の県への送付
9月25日	環境の保全についての措置の要求
平成22年7月29日	平成21年度事後調査報告書の県への送付
9月29日	環境の保全についての措置の要求
平成23年7月28日	平成22年度事後調査報告書の県への送付
10月7日	環境の保全についての措置の要求
平成24年7月30日	平成23年度事後調査報告書の県への送付
10月10日	環境の保全についての措置の要求
平成25年7月26日	平成24年度事後調査報告書の県への送付
10月22日	環境の保全についての措置の要求
平成26年7月28日	平成25年度事後調査報告書の県への送付
11月11日	環境の保全についての措置の要求
平成27年1月31日	伊良部大橋の供用開始
7月24日	平成26年度事後調査報告書の県への送付
10月29日	環境の保全についての措置の要求
平成28年4月12日	工事完了届出書の送付
6月16日	平成27年度事後調査報告書の県への送付
9月21日	環境の保全についての措置の要求
平成29年7月18日	平成28年度事後調査報告書の県への送付
12月20日	環境の保全についての措置の要求

平成30年8月29日 平成29年度事後調査報告書の県への送付

- 7 -

伊良部大橋橋梁整備事業の環境アセスメントに関する流れ

